



せいみつばんきん か こう
精密板金加工

1ミリのズレも許さない、究極の板金 職人たちが精密な製品を製造

よねざわせいさくかぶしきがいしゃ
米澤製作株式会社

所在地／湖西市新居町内山1214-5 TEL.053-594-5530 <https://yonezawa-ss.co.jp>

創業／1971(昭和46)年1月 従業員数／28名(2026年7月現在)



もっと、くわしく
みてみよう!

私たちの仕事

金属の板を自由自在に曲げたりつなげたりする「精密板金加工」のプロフェッショナル集団です。半導体を作る装置や工作機械、新幹線などの鉄道車両、そして食品を加工する機械に使われる精密な金属部品を作っています。暮らしに欠かせないさまざまな分野の最先端テクノロジーを、私たちの高い板金加工の技術で支えています。最新のマシンと職人の熟練したワザを組み合わせて、目に見えないほど細かな部分までこだわり抜き、日本のものづくりと安心な社会へ貢献し続けています。



▲外観



精密板金加工の仕事とは?

高度な技術で金属に命を吹き込む

平らな金属の板を切る・折る・つなげるという技術を使い、ものづくりの幅広い現場で使われる、とても精密な金属部品を作り出しています。



新幹線の部品



製造例:東海道新幹線N700S新型車両の部品

時速285キロで安全に走るためには、1ミリのズレも許されない完璧な金属部品が絶対に必要です。

地下鉄の部品



製造例:東京メトロ丸の内線新型車両の部品

たくさんの方が毎日使う身近な乗り物の安全を、私たちの技術が裏側から力強く支えています。

機械の精密部品



製造例:東京メトロ丸の内線新型車両の巾木

医療機器や大きな機械の部品も作りまします。最先端のマシンと職人の神ワザで、きれいな形に仕上げます。

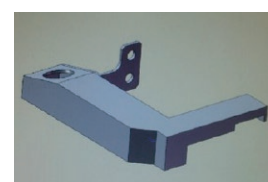


米澤製作の技術のひみつは?



1ミリの狂いも許さない

紙みたいに薄い金属の板から厚い金属の板まで、正確に切り、曲げて、溶接してくっつけます。



「1個だけ」にも全力でこたえる

何万個という大量生産だけでなく、「1個だけほしい」というむずかしい注文もこなえます。



「ワクワク」へ挑戦する心を忘れない

誰もやったことがないことにも、まずはやってみよう!とチャレンジを続け、何にでも前向きに動いています。



最新マシンと職人技のハイブリッド

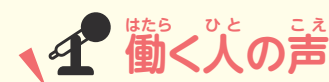
最先端のマシンと、人間の手による細かな「職人の技」が合体することで、他の会社にはまねできない素晴らしい製品ができていきます。



日本のものづくりを支える

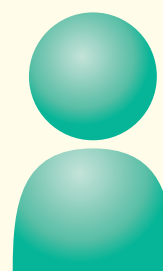
パンを作る機械や、まちで見かける電車や新幹線など、暮らしに身近な製品を作る機械に、私たちの部品が隠れています。

みんなで力を合わせて暮らしを支えてくれているんだね。



はたら ひと こえ
働く人の声

仕事のやりがいを聞いてみました。



せいぞう
製造

Hさん

日によってちがう機械の調子をプロの目で見極めて完ぺきに製品を仕上げる

機械も人間のように、毎日同じ動きをしてくれるわけではありません。その日ごとに機械の状態を見極めて、メンテナンスを行い、製品の質を保つことができたときにやりがいを感じます。